

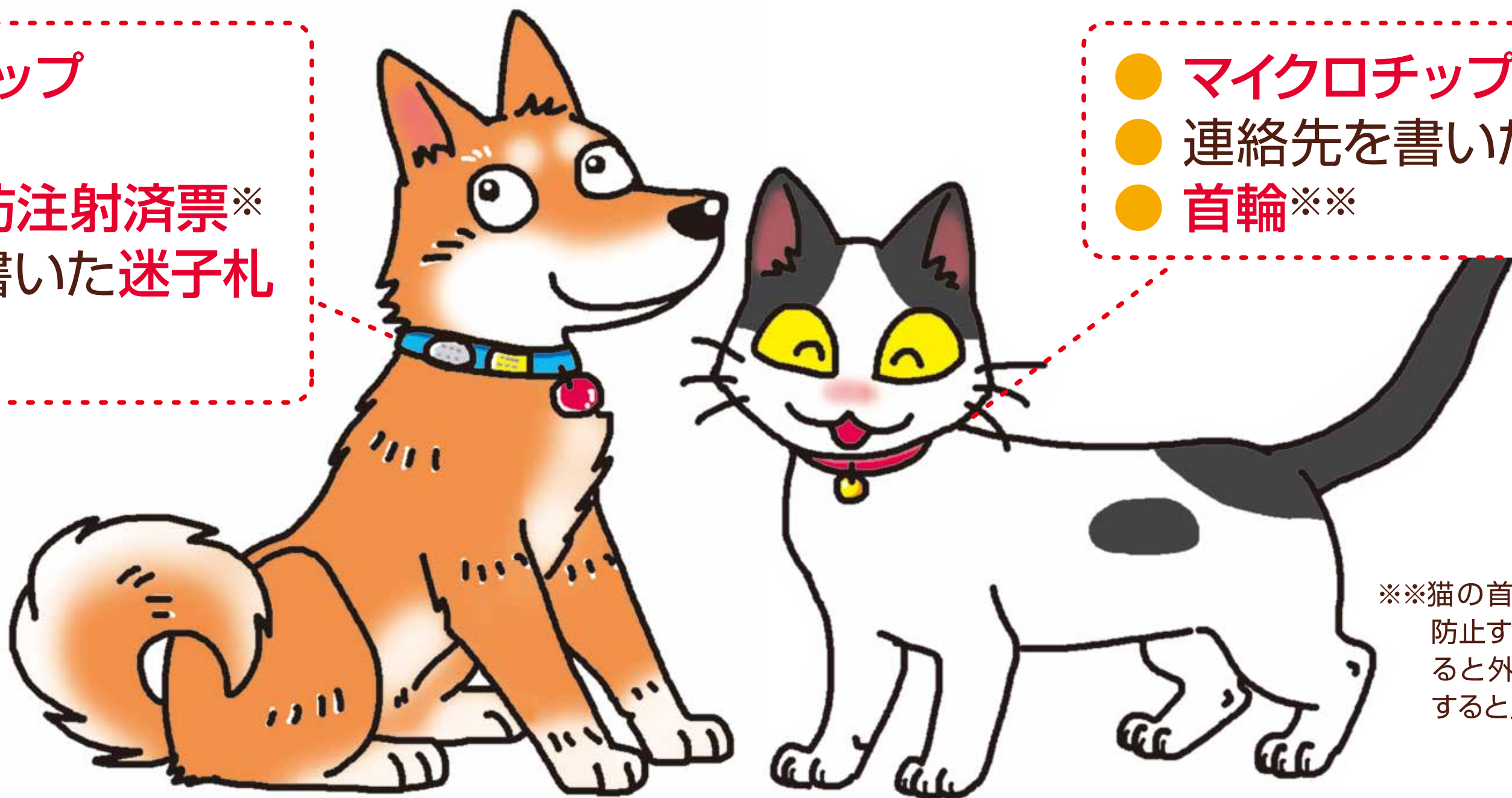
ペットへの日頃からの備え

所有明示

災害はいつ起こるか分かりません。常に首輪などをつけておきましょう。

- マイクロチップ
- 鑑札と
狂犬病予防注射済票※
- 連絡先を書いた迷子札
- 首輪

- マイクロチップ
- 連絡先を書いた迷子札
- 首輪※※



※犬の鑑札と狂犬病予防注射済票の装着は狂犬病予防法で飼い主に義務づけられています。

※※猫の首輪は引っかかりを防止するために、力が加わると外れるタイプを使用すると良いでしょう。

健康管理

避難生活ではストレスがかかり、体調を崩しやすくなります。



- ・体を清潔に保つ(ブラッシングなど)
- ・狂犬病予防注射と各種ワクチンの接種
- ・犬フィラリア症の予防・駆除
- ・ノミやダニなどの寄生虫の予防・駆除



- ・体を清潔に保つ(ブラッシングなど)
- ・各種ワクチンの接種
- ・寄生虫の予防・駆除

しつけ

周りの人に迷惑をかけないように、しつけを普段からしておきましょう。



- ・基本的なしつけ「待て」「お座り」「伏せ」などができる
- ・ケージの中に入ることを嫌がらない
- ・不必要に吠えない
- ・人を怖がったり攻撃的にならない
- ・決められた場所で、排泄ができる



- ・ケージやキャリーバックに入る事を嫌がらない
- ・人やほかの動物を怖がらない
- ・猫用トイレでの排泄

しつけを行うことは、周りの人のためであると同時に、犬や猫のストレスを少なくすることにつながります。

日頃からケージに入る練習しましょう！ 避難する時も、避難所でも必ず役立ちます！

ケージをペットにとって安心できる場所^①にしておくことが大切です。

- ▶ 普段から休めるスペースとして開放しておく
- ▶ 中でリラックスしているのを見つけたらほめる
- ▶ 中でおやつやフードを与えるなど、良い印象を持たせる
- ▶ 閉じ込められる場所、病院に行くときに入る場所など、悪い印象と結びつかないようにする
- ▶ 硬い材質の方が安全性が高い
- ▶ ペットが寝そべることができて、広すぎず、狭すぎない大きさを選ぶ

